

富士第一小学校だより

かじま

9月号

令和4年8月29日



校訓 『強い体 強い心』
 学校教育目標 『しなやかに 挑み続ける ～支え合い 一歩踏み出す子～』
 重点目標 『あなたもわたしも 笑顔いっぱい!』

夏休み終了！気持ちも新たにスタートです

校長 齊藤 隆裕

34日間の長い夏休みが終わり、ニコニコ顔の子どもたちが、久しぶりに学校に戻ってきました。やはり、学校の中に子どもたちの賑やかな声が響き渡っていることは、とても嬉しいことです。

夏休み中は、各地において、水難事故等で子どもたちの尊い命が失われたという悲しいニュースが報じられていました。しかしながら、おかげさまで、本校では大きな事故や怪我の報告もなく、子どもたちが全員そろって学校生活をスタートできたことを、職員一同大変嬉しく思います。

保護者の皆様には、夏休み前に実施した一小アンケートにおいて、学校の教育活動に対して貴重なご意見をいただきました。心よりお礼申し上げます。いただいたご意見の中で改善できることは進めていき、さらによりよい学校となるよう努めてまいりたいと思います。

さて、夏休みを終えて、前期も残り1か月半となりました。学校生活もいよいよ中盤に向けて充実の時期を迎えます。後期のはじめには、地区教研という富士・富士宮市の先生方が行う授業研究会が行われます。その際に5年2組の子どもたちが、算数の中心授業を行います。4月から意欲的に学習に取り組んできた子どもたちの姿を、多くの先生方に見てもらいます。緊張しながらも、自分たちの意見を活発に出し合い、話し合う姿をたくさん見られることを期待しています。

また、生活科や社会科、総合的な学習の時間において、校外学習を行うことも増えてきます。新型コロナウイルスの感染状況はまだまだ厳しく、加えて残暑による熱中症の心配もありますが、秋晴れの校外で充実した学習ができることを大いに期待したいと思います。その際には、保護者や地域の皆様方の協力をいただくことが多くなります。子どもたちが安心、安全に学習に取り組めるよう、御協力よろしくお願ひいたします。

新型コロナや熱中症予防対策を十分に行いながら、子どもたちが、意欲的に学習に取り組んでいけるように、職員一同努力をしてまいります。保護者・地域の皆様方の御理解・御協力をよろしくお願ひいたします。